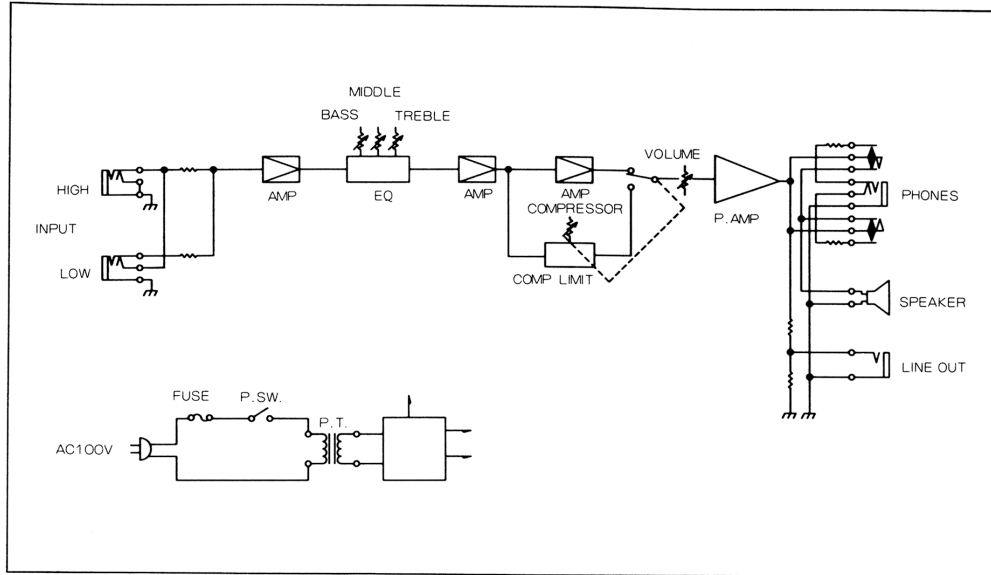


■ブロックダイアグラム



■仕様

定格出力：20W(8Ω T.H.D.=3%)
 スピーカー：30cm×1
 入力端子：HIGH/LOW
 入力感度：HIGH-36 dB(350KΩ)
 (インピーダンス)：LOW-24 dB(80 KΩ)
 ヘッドホン：-5dB(@20W)/8Ω
 ラインアウト：-0dB(@20W)
 コントロール：VOLUME/EQ(BASS/MIDDLE/TREBLE)/COMPRESSOR/LIMITER(ON/OFF)
 定格電圧：AC100V(50/60Hz)
 消費電力：17W
 寸法：425(W)×473(H)×225(D)mm
 重量：12.4kg

*規格及び外観は改良の為予告なく変更することがあります。

Maxon®

株式会社 日伸音波製作所

この製品は厳重な品質管理のもとにつくられております。万一運搬中の事故等にもない、ご不審な個所または破損などのトラブルがございましたら、お早めにお買い上げいただきましたお店までお申し付けくださいますようお願い致します。

MI-GX0801・SO 1982-11 GX20B取扱説明書 Printed in Japan

BASS AMPLIFIER GX20B

取扱説明書 OWNER'S MANUAL

マクソンは、新しい時代の要求と皆様のご意見を反映した製品を常にお届けできるように心掛けております。マクソンの魅力を十分に引き出すためにも、ご使用前にこの説明書をご一読ください。

GX20B BASS AMPLIFIER

■特長

- ①高性能大型マグネット（100φ）の30cmスピーカーを使用しダンピングのきいた重低音を再生します。
- ②バスレフタイプエンクロージャーにより重厚で締った迫力あるサウンドを得ています。
- ③コンプレッサー/リミッター機能を搭載しパワー感をアップしたクリアーサウンドが得られます。
- ④バス、ミドル、トレブルの3バンドEQにより、トーンコントロールは幅広く、多彩なサウンドクリエイトが容易にできます。
- ⑤LINE OUTジャック付ですから、録音やPAの使用に大変便利です。
- ⑥夜間練習に便利なヘッドホンジャックを装備しています。

⑥COMPRESSOR/ LIMITER

COMPRESSOR・LIMITERの効果の深さを調節します。ツマミを時計方向へまわすと大きな入力は抑え、小さな入力を増幅して歪のない長いサステイン効果が得られます。パワー感も増えてきます。ツマミを反時計方向にまわしすぎるとスイッチが働き、ノーマルサウンドになります。

⑦PHONES（ホン）

ステージでのチューニングや大きな音の出せない夜の練習等に使用します。
☑ ヘッドホンを使用すとスピーカーからは音がでません。

⑧LINE OUT（ラインアウト）

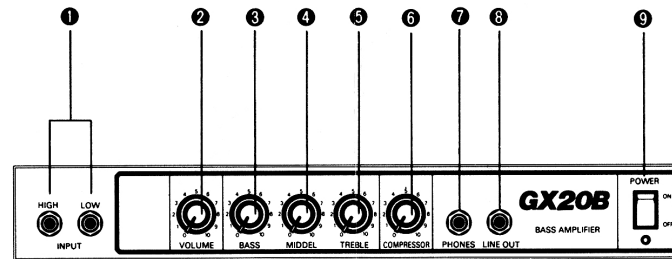
PAやTAPE DECK等をつなぎます。

⑨POWER（電源スイッチ）

電源をON/OFFします。

■各部の名称と使い方

●フロントパネル



①INPUT JACK（インプットジャック）

通常はHIGHに接続します。ハードロックサウンドや屋外で使用する場合はHIGHに、又特に出力の大きなギターや歪の少ないサウンドが必要なときはLOWに接続します。尚HIGH、LOWへ同時に2本のギターを接続した場合は両方共HIGHになります。

②VOLUME（ボリューム）

アンプ全体の音量を調節します。時計の方向にまわすと大きくなり、反対にまわすと小さくなります。

（EQUALIZER ③④⑤）

③BASS（ベース）

低域の音を調節します。時計方向にまわすと低音がブーストし反対にまわすとカットされます。

④MIDDLE（ミドル）

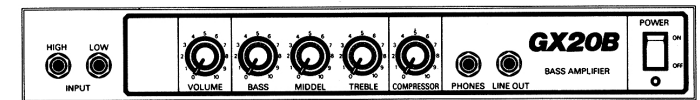
中域の音を調節します。時計方向にまわすと中域音がブーストされパワー感が得られます。反対にまわすと中域音がカットされて軽い音になります。

⑤TREBLE（トレブル）

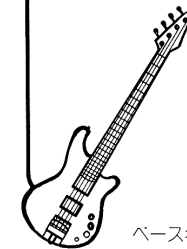
高音域の音を調節します。時計方向にまわすと高域がブーストされてブライツなサウンドが得られます。反対にまわすとソフトなサウンドになります。

☑ EQUALIZERツマミすべてを反時計方向にまわすと音がでません。

■セッティングマニュアル



インプット
ジャックへ



ベースギター

ヘッドホンジャックへ



ヘッドホン

ラインアウト
ジャックへ

TAPE DECK
PA. GUITAR AMP

■ご注意

- エレキギターとアンプを接続する時、ギターコードは必ずギター側を先に接続し、次にアンプ側を接続してください。逆に接続するとスピーカーを痛める場合があります。
- アンプのボリュームを大きくしたままで電源プラグを抜き差しするとスピーカーに大きな負担がかかり、破損するおそれがあります。操作はマスターボリュームを0にしてから行ってください。
- アンプや楽器の近くにネオンや蛍光灯などがあると雑音の原因になります。また、ギターの向きを変えると雑音が少なくなることがあります。
- 物をぶつけたり、落したり等強い衝撃を与えないでください。アンプに悪い影響を与え性能の劣化につながります。ていねいにお取扱ください。
- 安全のため、落雷の恐れがある時はコンセントから電源プラグを抜き取ってください。

